

第6回 GCI キャンパス・レクチャー・シリーズ

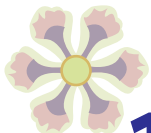
韓流10年と、これから



キム ヨンドク

講師：金泳徳氏（韓国コンテンツ振興院日本事務所 所長）

한
류



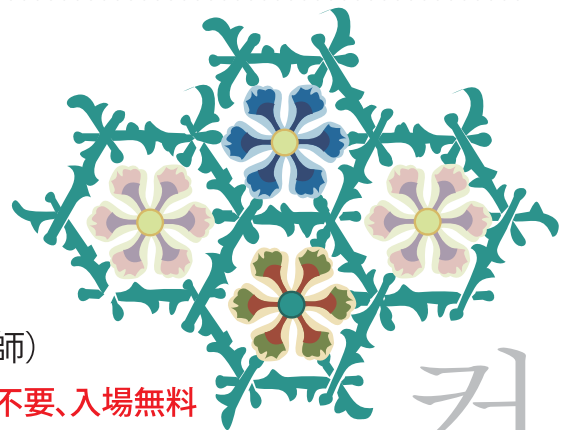
ドラマ「冬のソナタ」の大ブレイクを皮きりに、これまで多くの韓国ドラマ・K-POP コンテンツが日本に輸入されました。“韓流”が到来してから早10年。その年月がもたらした変化とは何か？ また、韓流によって何が生み出されたのか？ データを中心に韓流を分析すると・・・知っているようで知らなかった新事実が幾つも浮かび上がってきます。韓流が日本社会に与えた影響を振り返っていただくとともに、この先どこへ向かうのか、その展望までお話いただきます。私たちが何となく耳にしていた韓流の真の姿を知ることのできる貴重な講演会となることを願っています。

日時： **11**月**7**日(水)
15:10～16:40 (開場:14:40)

会場： 神田外語大学 7号館 2階
クリスタルホール

司会： 本田恵子氏 (本学韓国語学科 非常勤講師)

※ 事前申込不要、入場無料



컨
텐
트



講師略歴：上智大学大学院 文学研究科 新聞学専攻 修士学位取得、博士課程修了。韓国放送映像産業振興院 研究員～韓国コンテンツ振興院 首席研究員を歴任後、2010年7月より現職。ドラマ制作システムや産業などを主な研究テーマとした研究報告書が多数あり。著書に『TVドラマのメッセージ』（韓国語、共訳）、『現代社会と言論』（韓国語、共著）、『日本大衆文化と日韓関係』（日本語、共著）、『韓流アジアを超え世界へ』（韓国語、共著）、『韓流ハンドブック』（日本語、共）、『メディア文化と相互イメージ形成』（日本語、共著）など。

神田外語大学 グローバル・コミュニケーション研究所

〒261-0014 千葉県美浜区若葉 1-4-1 TEL/FAX: 043-273-2324 E-mail: gci@kanda.kuis.ac.jp